

平成30年度社会教育施設アクションプラン

◎地域情報拠点としての図書館の充実を図る

◎市民と共に歩み、市民と共に図書館運営をすすめ、市民要望に的確に応えて市民満足度の向上を図る

1 社会教育環境の整備

重点施策	重点施策の目標	重点事業	実施内容	区分	評価指標	H29年度結果	H30年度目標	H30年度結果
1-1 図書館資料の充実	予算の適正な執行により、資料の刷新を図り、市民満足度を高めて、資料蔵書数60万点、年間貸出点数90万点達成を目指す	図書館資料の充実	① 蔵書資料点数の充実	継続	資料蔵書数	570,768点	575,000点	574,964点
			② 貸出点数の増加	継続	貸出点数	851,942点	860,000点	855,095点
	子ども向け資料の充実	郷土資料等の充実	① 子どもの読書推進のための児童書や、調べ学習に使える児童向け図書を購入	継続	年間購入数	2,952点	2,635点	2,933点
			② 郷土資料・行政資料の充実を図る	継続	年間収集数	557点	500点	700点
	市民ニーズに応える資料の充実	市民ニーズに応える資料の充実	① 市民ニーズに応えて、健康・職業・経済に関する図書や文学(小説)、大人向け紙芝居など一般向け図書を購入	継続	年間購入数	6,955点	6,520点	7,435点
			② 市民ニーズに応えて、児童向け図書を購入	継続	年間購入数	286点	175点	296点
	参考図書の整備	参考図書の整備	① 各種調査研究のための参考図書を購入	継続	年間購入数	119点	110点	111点
			② 視力の弱い方や高齢者の読書推進のための大字本を購入	継続	年間購入数	34種	34種	21種
	企業からの雑誌寄贈受入れ	企业在住外国人に対する資料の収集	① 企業スポンサーによる雑誌寄贈の受け入れ	継続	年間寄贈雑誌数	2,014点	2,050点	2,016点
			② 在住外国人の生活支援のための外国語資料の収集	継続	蔵書数	2,050点	2,016点	
重点施策	重点施策の目標	重点事業	実施内容	区分	評価指標	H29年度結果	H30年度目標	H30年度結果
1-2 魅力ある図書館づくりの推進	市内全域、全年齢層の市民に対して、公平・平等な図書館サービスを提供し、またそのサービスの充実に努める	レファレンスサービスの充実	① 人事異動等によって司書資格職員数を増やす	継続	司書職員数	29人	30人	35人
			② レファレンスサービス向上のため、県、地区等の研修会に参加	継続	参加回数	1回	1回	1回
	図書館ボランティアの育成に努め、その活動の場を提供し、活動を支援する	障害者等へのサービス	① 高齢者、障害者の読書推進のため、音声資料を作成	継続	録音資料作成点数	3点	3点	4点
			内容 おはなし会等で「場」を提供し、育成のための研修会を実施する					
	利用促進につながる各種事業を実施し、分館においては民間のノウハウを活用する	利用促進事業の充実	① ボランティアの活動の場である「おはなし会」を全館で開催	継続	おはなし会回数	351回	350回	367回
			② 利用促進事業として「人形劇」を開催	継続	おたのしみ会回数	5回	5回	7回
	本館、西武分館、藤沢分館の夜間開館時の利用促進に努め、本館の閲覧席開放事業を継続する	本館、西武分館、藤沢分館の夜間開館時の利用促進に努め、本館の閲覧席開放事業を継続する	③ 研修会(ボランティア研修会)の実施	継続	研修会開催回数	0回	1回	1回
			内容 請金、講座、事業の実施により、その後の利用促進につなげる					
	視聴覚ライブラリーの活用	視聴覚ライブラリーの活用	① 子どもたちを対象とした「チー一日図書館員」を実施(本館)	継続	参加者数	94人	98人	94人
			② 利用促進事業として「人形劇」を開催	継続	参加者数	59人	60人	42人
2 家庭・地域の教育力の向上	市民生活の中での読書活動の重要性を伝える事業や親子の読書活動のきっかけづくりとなるような事業を庁内各課と協力して実施する	各種メディア及び広報紙の活用による図書館情報の発信	③ 子ども読書推進のため「読書ラリー」を実施	継続	修了者数	290人	300人	330人
			④ 利用促進のため文字講演会を開催	継続	参加者数	107人	100人	84人
	分館の指定管理者による効果的な管理運営とサービス向上を監督する	分館指定管理によるサービス向上と効率的な運営	⑤ 利用促進のため分館2館で自主事業を開催	継続	実施事業数	36事業	50事業	47事業
			① 本館、西武分館、藤沢分館の夜(17時～20時)入館者数平均	継続	夜間入館者数	416人	400人	423人
	図書館ホームページの活用と迅速かつ正確な情報の提供	ホームページの活用と迅速かつ正確な情報の提供	② 本館閲覧室夜間開放事業(20:00～21:30)による利用者数平均	継続	利用席数	19席	20席	16席
			③ 入館者数の増	継続	年間入館者数	706,830人	700,000人	703,586人
	各種メディアや広報紙等を活用し、図書館情報の発信や事業の実施状況を発信する	各種メディア及び広報紙の活用による図書館情報の発信	① 視聴覚ライブラリーを活用し映画会を開催	継続	年間上映回数	28回	28回	24回
			② 図書館ホームページのメンテナンスを実施	継続	メンテナンス実施回数	6回	12回	10回
	市民団体との連携によるサービス向上と効率的な運営	市民団体との連携によるサービス向上と効率的な運営	② ハスワード登録者数	継続	新規ハスワード登録者数	4,794人	3,000人	4,764人
			① 「広報いるま」の毎月1号日に図書館開館記事を掲載	継続	年間掲載回数	12回	12回	12回
	市民団体との連携によるサービス向上と効率的な運営	市民団体との連携によるサービス向上と効率的な運営	② 「広報いるま」に図書館関連の特集記事を年1回以上掲載	継続	年間掲載回数	1回	1回	1回
			③ 図書館だよりの発行	継続	年間発行回数	4回	4回	4回
	図書館運営を自己評価し、図書館協議会の外部評価を受けた後、市民に公表する	図書館運営を自己評価し、図書館協議会の外部評価を受けた後、市民に公表する	④ 金子分館だよりの発行	継続	年間発行回数	12回	12回	12回
			⑤ 「コミュニティFM放送やCATVへの出典による情報収集に努める	継続	年間出演回数	50回	50回	50回
	市民生活の中での読書活動の重要性を伝える事業や親子の読書活動のきっかけづくりとなるような事業を庁内各課と協力して実施する	市民生活の中での読書活動の重要性を伝える事業や親子の読書活動のきっかけづくりとなるような事業を庁内各課と協力して実施する	⑥ CATVでの図書館開館記事と資料を紹介	継続	年間出演回数	7回	6回	12回
			⑦ 「広報いるま」で図書館開館記事と資料を紹介	継続	年間出演回数	1回		
3 図書館施設の整備	図書館情報の整備	図書館情報ネットワークシステムの安定的な運用に努める	① 指定管理者の実地調査(モニタリング)を実施	継続	実施回数	2回	2回	2回
			② 指定管理者の人員費や労働条件等の確認	継続	実施回数	3回	3回	3回
	図書館施設の計画的な整備	施設設備の計画的な整備により、施設に対する市民満足度を向上し、公共施設としての最適化を進める	① 図書館運営の自己評価及び図書館協議会による外部評価を公表	継続	評価と公表の実施	1回	1回	1回
			内容 学習活動や読書活動の支援や学習支援図書ボランティアを支援する					
			① 学校図書館や学校図書館ボランティアと連携協力し、子どもたちの学習活動及び読書活動を支援する	継続	参加校数	15校	16校	15校
3-1 図書館施設の整備	図書館施設の整備	図書館施設の整備	② 図書館利用教室(小学校2年生)洗浄室全校で実施	継続	参加校数	15校	16校	15校
			③ 学校図書館ボランティア育成のための研修会を開催	継続	参加校数	50人	80人	48人
	図書館施設の整備	図書館施設の整備	④ 移動図書車の学校への定期的な巡回を実施	継続	巡回学校数	8校	8校	8校
			⑤ 記念サービスを実施	継続	箇所数	39箇所	39箇所	33箇所
			① ブックスタート事業実施に向けて店内講演会を開催	継続	会議開催実績	0回	1回	0回
3-2 図書館施設の計画的な整備	図書館施設の計画的な整備	図書館施設の計画的な整備	② 全行业的な子育て支援策としてのブックスタート事業の調査研究及び庁内連携体制の整備	継続	年間実施回数	12回	12回	12回
			③ 庁内関係課との連携事業を実施	継続	事業実施数	7事業	7事業	9事業
			内容 市民団体との協力による事業実施					
	図書館施設の計画的な整備	図書館施設の計画的な整備	① 「おどりのための朗読会」を開催(西武分館 共催:小町の会)	継続	年間実施回数	1回	1回	1回
			② 「古典朗読会」を開催(藤沢分館 共催:古典の会)	継続	年間実施回数	12回	10回	12回
			③ 「公民館との共催事業」を開催	継続	実施事業数	3事業	4事業	5事業

2 家庭・地域の教育力の向上

重点施策	重点施策の目標	重点事業	実施内容	区分	評価指標	H29年度結果	H30年度目標	H30年度結果
2-1 家庭・地域の教育力の向上	市民生活の中での読書活動の重要性を伝える事業や親子の読書活動のきっかけづくりとなるような事業を庁内各課と協力して実施する	各種メディア及び広報紙の活用による図書館情報の発信	① 子ども読書推進のため「読書ラリー」を実施	継続	参加校数	15校	16校	15校
			② 利用促進のため文字講演会を開催	継続	参加校数	15校	16校	15校
	分館の指定管理者による効果的な管理運営とサービス向上を監督する	分館指定管理によるサービス向上と効率的な運営	③ 子ども読書推進のため「読書ラリー」を実施	継続	修了者数	290人	300人	330人
			④ 利用促進のため分館2館で自主事業を開催	継続	参加者数	107人	100人	84人
	図書館運営を自己評価し、図書館協議会の外部評価を受けた後、市民に公表する	図書館運営を自己評価し、図書館協議会の外部評価を受けた後、市民に公表する	⑤ 利用促進のため分館2館で自主事業を開催	継続	実施事業数	36事業	50事業	47事業
			① 本館、西武分館、藤沢分館の夜(17時～20時)入館者数平均	継続	夜間入館者数	416人	400人	423人
	図書館ホームページの活用と迅速かつ正確な情報の提供	ホームページの活用と迅速かつ正確な情報の提供	② 本館閲覧室夜間開放事業(20:00～21:30)による利用者数平均	継続	利用席数	19席	20席	16席
			③ 入館者数の増	継続	年間入館者数	706,830人	700,000人	703,586人
	各種メディアや広報紙等を活用し、図書館情報の発信や事業の実施状況を発信する	各種メディア及び広報紙の活用による図書館情報の発信	① 視聴覚ライブラリーを活用し映画会を開催	継続	年間上映回数	28回	28回	24回
			② 図書館ホームページのメンテナンスを実施	継続	メンテナンス実施回数	6回	12回	10回
3-2 図書館施設の計画的な整備	図書館施設の整備	図書館施設の整備	② ハスワード登録者数	継続	新規ハスワード登録者数	4,794人	3,000人	4,764人
			③ 「広報いるま」に図書館関連の特集記事を年1回以上掲載	継続	年間掲載回数	1回	1回	1回
	図書館施設の整備	図書館施設の整備	④ 「広報いるま」で図書館開館記事と資料を紹介	継続	年間出演回数	7回	6回	12回
			⑤ 「公民館との共催事業」を開催	継続	実施事業数	3事業	4事業	5事業
			① 「おどりのための朗読会」を開催(西武分館 共催:小町の会)	継続	年間実施回数	1回	1回	1回

3 図書館施設の整備

重点施策	重点施策の目標	重点事業	実施内容	区分	評価指標	H29年度結果	H30年度目標	H30年度結果
3-1 図書館施設の整備	図書館施設の整備	図書館施設の整備	① 図書館情報システムの安定的に運用(事故回数をゼロとする)	継続	システムダウン回数	1回	0回	0回
			② ダイア4市及び青梅市との利用促進	継続	相互利用者数	36,012人	37,900人	36,981人
	図書館施設の整備	図書館施設の整備	② 青梅市との相互利用促進	継続	相互利用者数	119人	100人	109人
			③ 埼玉県西部地域まちづくり協議会図書館部会での情報交換	継続	年間会議出席回数	3回	3回	3回
			① 本館の館内設備の充実	継続	実施件数	1件	2件	3件
	図書館施設の計画的な整備	図書館施設の計画的な整備	② 分館の館内設備の充実	継続	実施件数	1件	1件	1件
			③ 施設設備の計画的な整備により、市民に快適な読書環境の提供を行い、施設に対する市民満足度を向上し、公共施設としての最適化を進める	継続	実施件数	1件	1件	1件
			④ 分館の館内設備の充実	継続	実施件数	1件	1件	1件